

# 平成30年度

## 南葵音楽文庫ミニレクチャー

平成28年度に読売日本交響楽団から寄託を受けた南葵音楽文庫の資料について、毎回1、2点を取り上げて、専門家による分かりやすいレクチャーを行います。資料の歴史的背景に触れ、南葵音楽文庫により親しむ機会としてください。

裏面に 10月から12月までのミニレクチャーの内容を掲載しています。ご覧ください。

日時：平成30年10月7日（日）～平成31年3月30日（土）

※12月29日（土）は休館につきありません。

第1日曜日 午前11時～

**30分程度**

第2金曜日 午後18時15分～

第3・4土曜日 午前11時～

※開催曜日・時間に変更しています。ご確認ください。

※開始時刻までに入室してください。

※南葵音楽文庫閲覧室前で、「南葵音楽文庫閲覧室入室申込書」を記入及び提出の上、受付票と資料を取り、入室してください。

参加申込：申込不要

定員：約20名（先着順）

場所：



※図書館閲覧室入口に入られたらまっすぐお進みください。

問い合わせ先

和歌山県立図書館 サービス課

TEL 073-436-9520

主催 和歌山県立図書館



# 南葵音楽文庫ミニレクチャー 10月～12月の予定

## \* 2018年10月 \*

日	タイトル	内容
7 日	ピアノの詩人、モンポウ ～スナール室内楽シリーズから	カタルーニャの音楽家モンポウの、寡黙な音楽を聴く
12 金	愛書家憧れのインキュナブラ（揺籃期活版印刷本）	南葵の所蔵本（県立博物館で展示）紹介と司書だった庄司浅水
20 土	楽譜から見えるもの： 楽譜出版業者の販売戦略 その1	売れるように作品を手直しする手法。 G.F. ヘンデル《オルガン協奏曲作品4》南葵資料 N-6/35 の紹介
27 土	頼貞の恩師チャールズ・ヴィリアーズ・スタンフォード	頼貞がケンブリッジ時代に学んだ作曲家 Ch. スタンフォード（1852-1924）の生涯と作品

## \* 2018年11月 \*

日	タイトル	内容
4 日	『ルバイヤート』を歌う ～スナール室内楽シリーズから	ウマル・ハイヤーム『ルバイヤート』仏訳による歌曲を聴く
9 金	「露西亜救済慈善音楽会」（『薈庭樂話』136頁）	ドビュッシー《放蕩息子》今年は没後100年
17 土	徳川頼貞と武井守成のプレクトラム合奏団	男爵武井守成のプレクトラム合奏団と作品
24 土	楽譜から見えるもの： 楽譜出版業者の販売戦略 その2	「予約出版」という手法。 W. ボイス《2つのヴァイオリンと通奏低音のためのトリオ・ソナタ集》南葵資料 N-6/15 の紹介

## \* 2018年12月 \*

日	タイトル	内容
2 日	ロシア音楽と和歌 ～プロコフィエフとその周辺	ロシアの芸術家たちは和歌に関心を寄せたが、プロコフィエフは？
7 金	南葵音楽文庫を知る －基本の基本－1 頼貞の「思い」	音楽図書館への思いと行動の原点を探る/南葵（再）入門 4回シリーズ
15 土	楽譜から見えるもの：誤植？は語る	イギリス人は外国人の名前をどう綴り、発音したのか。G.F. ヘンデル《オペラ「リナルド」歌曲選集》南葵資料 N-7/22 の紹介
22 土	徳川頼貞と本居長世	和歌山本居家に生まれた作曲家本居長世は頼貞、治兄弟に音楽の手ほどきをした。音楽を通して結ばれた本居長世と徳川兄弟のつながりを探る。

※タイトル、内容は変更になる場合があります。

ミニレクチャーの資料は、南葵音楽文庫ホームページ（<https://www.lib.wakayama-c.ed.jp/nanki/>）でご覧いただけます。

和歌山県立図書館



事業案内

